

参考資料 2

温室効果ガス排出量計算のための算定式
及び排出係数一覧

1. エネルギー起源 CO₂

(1) 燃料の使用

<算定式、単位発熱量及び排出係数>

算定式	燃料種	単位発熱量		
		単位	値	値
			(～99年度)	(00年度～)
(燃料種ごとに) 燃料 使用量×単位発熱量× 排出係数×44/12	原料炭	GJ/t	31.8	28.9
	一般炭	GJ/t	26.0	26.6
	無煙炭	GJ/t	27.2	27.2
	コークス	GJ/t	30.1	30.1
	石油コークス	GJ/t	35.6	35.6
	コールタール	GJ/t	37.3	37.3
	石油アスファルト	GJ/t	-	41.9
	コンデンセート (NGL)	GJ/kl	33.9	35.3
	原油 (コンデンセート (NGL) を除く。)	GJ/kl	38.7	38.2
	ガソリン	GJ/kl	35.2	34.6
	ナフサ	GJ/kl	33.5	34.1
	ジェット燃料油	GJ/kl	36.4	36.7
	灯油	GJ/kl	37.3	36.7
	軽油	GJ/kl	38.5	38.2
	A重油	GJ/kl	38.9	39.1
	B・C重油	GJ/kl	41.0	41.7
	液化石油ガス (LPG)	GJ/t	50.2	50.2
	石油系炭化水素ガス	GJ/1,000Nm ³	39.3	44.9
	液化天然ガス (LNG)	GJ/t	54.4	54.5
	天然ガス (液化天然ガス (LNG) を除く。)	GJ/1,000Nm ³	41.0	40.9
	コークス炉ガス	GJ/1,000Nm ³	20.1	21.1
	高炉ガス	GJ/1,000Nm ³	3.3	3.41
	転炉ガス	GJ/1,000Nm ³	8.4	8.41
都市ガス	GJ/1,000Nm ³	41.9	41.1	

※標準発熱量の改訂に伴い、2000年度以降とそれ以前で値が異なる点に留意が必要。

※発熱量は、高位発熱量（総発熱量）を採用している。

燃料種	排出係数		燃料種	排出係数	
	単位	値		単位	値
原料炭	tC/GJ	0.0245	灯油	tC/GJ	0.0185
一般炭	tC/GJ	0.0247	軽油	tC/GJ	0.0187
無煙炭	tC/GJ	0.0255	A重油	tC/GJ	0.0189
コークス	tC/GJ	0.0294	B・C重油	tC/GJ	0.0195
石油コークス	tC/GJ	0.0254	液化石油ガス (LPG)	tC/GJ	0.0163
コールタール	tC/GJ	0.0209	石油系炭化水素ガス	tC/GJ	0.0142
石油アスファルト	tC/GJ	0.0208	液化天然ガス (LNG)	tC/GJ	0.0135
コンデンセート (NGL)	tC/GJ	0.0184	天然ガス (液化天然ガス (LNG) を除く。)	tC/GJ	0.0139
原油 (コンデンセート (NGL) を除く。)	tC/GJ	0.0187	コークス炉ガス	tC/GJ	0.0110
ガソリン	tC/GJ	0.0183	高炉ガス※	tC/GJ	0.0266
ナフサ	tC/GJ	0.0182	転炉ガス	tC/GJ	0.0384
ジェット燃料油	tC/GJ	0.0183	都市ガス※	tC/GJ	0.0138

※高炉ガスと都市ガスは、より正確には以下の通り毎年度排出係数が異なる。

[tC/GJ]

年度	1990	1991	1992	1993	1994	1995	1996	1997
高炉ガス	0.0273	0.0272	0.0271	0.0271	0.0270	0.0269	0.0269	0.0268
都市ガス	0.0140	0.0140	0.0140	0.0140	0.0140	0.0140	0.0139	0.0139
年度	1998	1999	2000	2001	2002	2003	2004	
高炉ガス	0.0267	0.0266	0.0266	0.0265	0.0265	0.0265	0.0266	
都市ガス	0.0138	0.0138	0.0138	0.0138	0.0137	0.0137	0.0138	

※上表で示す排出係数は炭素換算値であり、CO₂換算値にするためには44/12を乗ずる必要がある。

(2) 他人から供給された電気の使用

<算定式及び排出係数>

算定式
CO ₂ 排出量 = 電気使用量 × 排出係数

排出係数については、電力会社の排出係数が分かっている場合には、その係数を用いることが望ましい。排出係数に関する情報や供給元の特定が不可能な場合は、算定・報告・公表制度の省令で用いられている0.000555 tCO₂/kWhを使うことが考えられる（本編P24参照）。

なお、温室効果ガスの排出削減のための個別対策の導入による削減効果については、対策によって削減効果が見込まれる期間に影響を受ける電源が想定できる場合には当該電源の排出係数を電気の削減量に乗じて算定する等、個々の対策の実態に即した合理的な方法により評価する必要がある。

(3) 他人から供給された熱の使用

<算定式及び排出係数>

算定式	区分	単位	排出係数
(熱の種類ごとに) 熱使用量× 排出係数	産業用蒸気	tCO ₂ /GJ	0.060
	蒸気(産業用のものは除く。)、 温水、冷水	tCO ₂ /GJ	0.057

2. 工業プロセス等（エネルギー起源 CH₄、N₂O を含む）

（1）工業プロセスから発生する CO₂

<算定式及び排出係数>

対象となる排出活動	算定式	区分	単位	排出係数
セメントの製造	セメントクリンカー製造量×排出係数	—	tCO ₂ /t	0.510
生石灰の製造	(原料種ごとに) 使用量×排出係数	石灰石	tCO ₂ /t	0.428
		ドロマイト	tCO ₂ /t	0.449
ソーダ石灰ガラス又は鉄鋼の製造	(原料種ごとに) 使用量×排出係数	石灰石	tCO ₂ /t	0.440
		ドロマイト	tCO ₂ /t	0.471

（2）工業プロセスから発生する CH₄

<算定式及び排出係数>

対象となる排出活動	算定式	区分	単位	排出係数
カーボンブラック等 化学製品の製造	(製品の種類ごとに) 製品製造量×排出係数	カーボンブラック	tCH ₄ /t	0.00035
		コークス	tCH ₄ /t	0.00013
		エチレン	tCH ₄ /t	0.000015
		1,2-ジクロロエタン	tCH ₄ /t	0.0000050
		スチレン	tCH ₄ /t	0.000031
		メタノール	tCH ₄ /t	0.0020

（3）燃料の燃焼に伴い発生する CH₄

<算定式及び排出係数>

算定式	区分	燃料種	排出係数	
			単位	値
(燃料種・炉種ごとに) 燃料使用量×単位発熱量×排出係数	ボイラー	木材、木炭	tCH ₄ /GJ	0.000074
		パルプ廃液	tCH ₄ /GJ	0.0000039
	焙焼炉、焼結炉（無機化学工業品用）、か焼炉、ペレット焼成炉（無機化学工業品用）、金属溶解炉（銅、鉛及び亜鉛を除く、精製用及び鑄造用）、セメント焼成炉、ガラス熔融炉、その他の熔融炉、反応炉（無機化学工業品用（カーボンブラックを除く。）及び食料品用） 直火炉（無機化学工業品用（カーボンブラックを除く。）及び食料品用）	固体燃料	tCH ₄ /GJ	0.000012
	焼結炉（銅、鉛及び亜鉛用）、	一般炭、		

算定式	区分	燃料種	排出係数	
			単位	値
	溶鋳炉（銅、鉛及び亜鉛用）、溶解炉（銅、鉛及び亜鉛用）	コークス		
	焙焼炉、焼結炉（無機化学工業品用）、か焼炉、ペレット焼成炉（無機化学工業品用）、金属溶解炉（銅、鉛及び亜鉛を除く、精製用及び鑄造用）、セメント焼成炉、ガラス熔融炉、その他の熔融炉、反応炉（無機化学工業品用（カーボンブラックを除く。）及び食料品用）直火炉（無機化学工業品用（カーボンブラックを除く。）及び食料品用）、焼結炉（銅、鉛及び亜鉛用）、溶解炉（銅、鉛及び亜鉛用）	気体燃料	tCH ₄ /GJ	0.00000063
	焼結炉（鉄鋼用、非鉄金属（銅、鉛及び亜鉛を除く。）用）		tCH ₄ /GJ	0.000030
	ペレット焼成炉（鉄鋼用、非鉄金属用）		tCH ₄ /GJ	0.00000016
	セメント原料乾燥炉、レンガ原料乾燥炉、骨材乾燥炉、鋳型乾燥炉		tCH ₄ /GJ	0.000027
	洗剤乾燥炉、その他の乾燥炉		tCH ₄ /GJ	0.00000034
	ガス機関（航空機、自動車又は船舶に使われるものを除く）、ガソリン機関（航空機、自動車又は船舶に使われるものを除く）	液体燃料、気体燃料	tCH ₄ /GJ	0.000054
	業務用のこんろ、湯沸器、ストーブその他の事業者が事業活動の用に供する機械器具	一般炭、練炭又は豆炭	tCH ₄ /GJ	0.000029
		灯油	tCH ₄ /GJ	0.00000095
		LPG、都市ガス	tCH ₄ /GJ	0.00000045

(4) 燃料の燃焼に伴い発生する N₂O

<算定式及び排出係数>

算定式	区分	燃料種	排出係数	
			単位	値
(燃料種・炉種ごとに) 燃料使用量×単位発熱量×排出係数	常圧流動床ボイラー	固体燃料	tN ₂ O/GJ	0.000054
	加圧流動床ボイラー	固体燃料	tN ₂ O/GJ	0.0000050
	ボイラー (流動床以外)	固体燃料	tN ₂ O/GJ	0.00000058
		BC重油・原油	tN ₂ O/GJ	0.000000017
	ガス加熱炉	液体燃料、 気体燃料	tN ₂ O/GJ	0.0000000069
	石油加熱炉	液体燃料		
焙焼炉、焼結炉 (鉄鋼用、非鉄金属 (銅、鉛及び亜鉛を除く。)) 用及び無機化学工業品用)、か焼炉 (鉄鋼用、非鉄金属用及び無機化学工業品用)、ペレット焼成炉 (鉄鋼用、非鉄金属用及び無機化学工業品用)、金属溶解炉 (銅、鉛及び亜鉛を除く、精製用及び鑄造用)、セメント焼成炉、レンガ焼成炉、ドロマイト焼成炉、石灰焼成炉、炭素焼成炉、陶磁器焼成炉、その他の焼成炉、ガラス熔融炉、その他の熔融炉、反応炉 (無機化学工業品用及び食料品用)、直火炉 (無機化学工業品用及び食料品用)、セメント原料乾燥炉、レンガ原料乾燥炉、骨材乾燥炉、鑄型乾燥炉、洗剤乾燥炉、その他の乾燥炉	固体燃料	tN ₂ O/GJ	0.00000066	
	焼結炉 (銅、鉛及び亜鉛用)、溶鋳炉 (銅、鉛及び亜鉛用)、溶解炉 (銅、鉛及び亜鉛用)	一般炭、 コークス		
焙焼炉、焼結炉 (鉄鋼用、非鉄金属 (銅、鉛及び亜鉛を除く。)) 用及び無機化学工業品用)、か焼炉 (鉄鋼用、非鉄金属用及び無機化学工業品用)、ペレット焼成炉 (鉄鋼用、非鉄金属用及び無機化学工業品用)、金属溶解炉 (銅、鉛及び亜鉛を除く、精製用及び鑄造用)、金属鍛造炉、金属圧延加熱炉、金属熱処理炉、セメント焼成炉、レンガ焼成炉、ドロマイト焼成炉、石灰焼成炉、炭素焼成炉、陶磁器焼成炉、その他の焼成炉、ガラス熔融炉、その他の熔融炉、反応炉 (無機化学工業品用及び食料品用)、直火炉 (無機化学工業品用及び食料品用)、セメント原料乾燥炉、レンガ原料乾燥炉、骨材乾燥炉、鑄型乾燥炉、洗剤乾燥炉、その他の	液体燃料	tN ₂ O/GJ	0.0000010	

算定式	区分	燃料種	排出係数	
			単位	値
	乾燥炉、焼結炉（銅、鉛及び亜鉛用）、溶解炉（銅、鉛及び亜鉛用）			
	焙焼炉、焼結炉（鉄鋼用、非鉄金属（銅、鉛及び亜鉛を除く。）用及び無機化学工業品用）、か焼炉（鉄鋼用、非鉄金属用及び無機化学工業品用）、ペレット焼成炉（鉄鋼用、非鉄金属用及び無機化学工業品用）、金属溶解炉（銅、鉛及び亜鉛を除く、精製用及び鑄造用）、金属鍛造炉、金属圧延加熱炉、金属熱処理炉、セメント焼成炉、レンガ焼成炉、ドロマイト焼成炉、石灰焼成炉、炭素焼成炉、陶磁器焼成炉、その他の焼成炉、ガラス熔融炉、その他の熔融炉、反応炉（無機化学工業品用及び食料品用）、直火炉（無機化学工業品用及び食料品用）、セメント原料乾燥炉、レンガ原料乾燥炉、骨材乾燥炉、鑄型乾燥炉、洗剤乾燥炉、その他の乾燥炉、焼結炉（銅、鉛及び亜鉛用）、溶解炉（銅、鉛及び亜鉛用）	気体燃料	tN ₂ O/GJ	0.00000014
	触媒再生塔	固体燃料	tN ₂ O/GJ	0.00000072
	ガスタービン（航空機又は船舶に用いられるものを除く）	液体燃料、 気体燃料	tN ₂ O/GJ	0.000000078
	ディーゼル機関（自動車、鉄道車両又は船舶に用いられるものを除く）	液体燃料、 気体燃料	tN ₂ O/GJ	0.00000017
	ガス機関（航空機、自動車又は船舶に用いられるものを除く）、ガソリン機関（航空機、自動車又は船舶に用いられるものを除く）	液体燃料、 気体燃料	tN ₂ O/GJ	0.000000062
	業務用のこんろ、湯沸器、ストーブ その他の事業者が事業活動の用に 供する機械器具	一般炭、練炭又は豆炭	tN ₂ O/GJ	0.00000013
		灯油	tN ₂ O/GJ	0.000000057
		LPG、都市ガス	tN ₂ O/GJ	0.000000090

(5) 自動車の走行に伴い発生する CH₄ 及び N₂O

<算定式及び排出係数>

算定式
CH ₄ 排出量/N ₂ O排出量 = (自動車種毎に) 走行キロ × 排出係数

[gCH₄/km]

年度	1990	1991	1992	1993	1994	1995	1996	1997
ガソリン乗用車	0.015	0.015	0.015	0.015	0.015	0.015	0.015	0.015
LPG 乗用車	0.015	0.015	0.015	0.015	0.015	0.015	0.015	0.015
ガソリンバス	0.035	0.035	0.035	0.035	0.035	0.035	0.035	0.035
ガソリン軽乗用車	0.008	0.008	0.008	0.008	0.008	0.008	0.008	0.008
ガソリン普通貨物車	0.016	0.015	0.015	0.014	0.013	0.013	0.012	0.012
ガソリン小型貨物車	0.022	0.022	0.022	0.021	0.021	0.021	0.021	0.021
ガソリン軽貨物	0.020	0.020	0.020	0.020	0.020	0.020	0.020	0.020
ガソリン特種用途車	0.035	0.035	0.035	0.035	0.035	0.035	0.035	0.035
ディーゼル乗用車	0.011	0.011	0.012	0.012	0.012	0.012	0.012	0.012
ディーゼルバス	0.019	0.019	0.018	0.018	0.018	0.018	0.018	0.018
ディーゼル普通貨物車	0.017	0.016	0.016	0.016	0.016	0.016	0.016	0.016
ディーゼル小型貨物車	0.0088	0.0091	0.0092	0.0092	0.0092	0.0091	0.0089	0.0087
ディーゼル特種用途車	0.017	0.017	0.016	0.016	0.015	0.015	0.015	0.014
天然ガス乗用車	0.013	0.013	0.013	0.013	0.013	0.013	0.013	0.013
天然ガス軽自動車	0.013	0.013	0.013	0.013	0.013	0.013	0.013	0.013
天然ガス小型貨物車	0.020	0.020	0.020	0.020	0.020	0.020	0.020	0.020
天然ガス普通貨物車	0.366	0.366	0.366	0.366	0.366	0.366	0.366	0.366
天然ガス特種用途車	0.414	0.414	0.414	0.414	0.414	0.414	0.414	0.414
天然ガスバス	1.098	1.098	1.098	1.098	1.098	1.098	1.098	1.098
年度	1998	1999	2000	2001	2002	2003	2004	
ガソリン乗用車	0.015	0.015	0.014	0.014	0.013	0.013	0.012	
LPG 乗用車	0.015	0.015	0.014	0.014	0.013	0.013	0.012	
ガソリンバス	0.035	0.035	0.035	0.035	0.035	0.035	0.035	
ガソリン軽乗用車	0.008	0.008	0.008	0.008	0.008	0.007	0.004	
ガソリン普通貨物車	0.012	0.011	0.012	0.015	0.015	0.018	0.022	
ガソリン小型貨物車	0.021	0.021	0.021	0.021	0.020	0.018	0.017	
ガソリン軽貨物	0.020	0.020	0.019	0.019	0.018	0.016	0.015	
ガソリン特種用途車	0.035	0.035	0.035	0.035	0.035	0.035	0.035	
ディーゼル乗用車	0.012	0.012	0.012	0.013	0.013	0.013	0.013	
ディーゼルバス	0.018	0.017	0.017	0.017	0.017	0.017	0.017	
ディーゼル普通貨物車	0.016	0.015	0.015	0.015	0.015	0.015	0.015	
ディーゼル小型貨物車	0.0084	0.0082	0.0079	0.0076	0.0076	0.0076	0.0076	
ディーゼル特種用途車	0.014	0.013	0.013	0.013	0.013	0.013	0.013	
天然ガス乗用車	0.013	0.013	0.013	0.013	0.013	0.013	0.013	
天然ガス軽自動車	0.013	0.013	0.013	0.013	0.013	0.013	0.013	
天然ガス小型貨物車	0.020	0.020	0.020	0.020	0.020	0.020	0.020	
天然ガス普通貨物車	0.366	0.366	0.366	0.366	0.366	0.366	0.366	
天然ガス特種用途車	0.414	0.414	0.414	0.414	0.414	0.414	0.414	
天然ガスバス	1.098	1.098	1.098	1.098	1.098	1.098	1.098	

[gN20/km]

年度	1990	1991	1992	1993	1994	1995	1996	1997
ガソリン乗用車	0.024	0.024	0.024	0.024	0.024	0.024	0.024	0.023
LPG 乗用車	0.024	0.024	0.024	0.024	0.024	0.024	0.024	0.023
ガソリンバス	0.045	0.045	0.044	0.044	0.049	0.046	0.049	0.047
ガソリン軽乗用車	0.015	0.015	0.015	0.015	0.015	0.015	0.015	0.015
ガソリン普通貨物車	0.039	0.039	0.039	0.039	0.039	0.041	0.042	0.040
ガソリン小型貨物車	0.020	0.020	0.020	0.020	0.020	0.021	0.021	0.021
ガソリン軽貨物	0.024	0.024	0.024	0.024	0.024	0.024	0.024	0.024
ガソリン特種用途車	0.040	0.040	0.040	0.040	0.040	0.042	0.041	0.040
ディーゼル乗用車	0.006	0.006	0.005	0.005	0.005	0.005	0.004	0.004
ディーゼルバス	0.025	0.025	0.025	0.025	0.025	0.025	0.025	0.025
ディーゼル普通貨物車	0.015	0.015	0.015	0.015	0.015	0.015	0.015	0.015
ディーゼル小型貨物車	0.009	0.009	0.010	0.010	0.010	0.010	0.010	0.010
ディーゼル特種用途車	0.025	0.025	0.025	0.025	0.025	0.025	0.025	0.025
天然ガス乗用車	0.0002	0.0002	0.0002	0.0002	0.0002	0.0002	0.0002	0.0002
天然ガス軽自動車	0.0002	0.0002	0.0002	0.0002	0.0002	0.0002	0.0002	0.0002
天然ガス小型貨物車	0.0002	0.0002	0.0002	0.0002	0.0002	0.0002	0.0002	0.0002
天然ガス軽貨物	0.0002	0.0002	0.0002	0.0002	0.0002	0.0002	0.0002	0.0002
天然ガス普通貨物車	0.0128	0.0128	0.0128	0.0128	0.0128	0.0128	0.0128	0.0128
天然ガス特種用途車	0.0145	0.0145	0.0145	0.0145	0.0145	0.0145	0.0145	0.0145
天然ガスバス	0.0384	0.0384	0.0384	0.0384	0.0384	0.0384	0.0384	0.0384
年度	1998	1999	2000	2001	2002	2003	2004	
ガソリン乗用車	0.022	0.022	0.020	0.019	0.017	0.015	0.014	
LPG 乗用車	0.022	0.022	0.020	0.019	0.017	0.015	0.014	
ガソリンバス	0.047	0.044	0.043	0.043	0.043	0.041	0.041	
ガソリン軽乗用車	0.015	0.015	0.014	0.013	0.012	0.011	0.010	
ガソリン普通貨物車	0.039	0.039	0.039	0.039	0.039	0.039	0.039	
ガソリン小型貨物車	0.021	0.021	0.021	0.020	0.019	0.017	0.015	
ガソリン軽貨物	0.024	0.023	0.022	0.021	0.020	0.017	0.015	
ガソリン特種用途車	0.038	0.038	0.038	0.038	0.035	0.035	0.035	
ディーゼル乗用車	0.004	0.004	0.004	0.004	0.004	0.004	0.004	
ディーゼルバス	0.025	0.025	0.025	0.025	0.025	0.025	0.025	
ディーゼル普通貨物車	0.015	0.015	0.015	0.015	0.015	0.014	0.014	
ディーゼル小型貨物車	0.010	0.010	0.010	0.009	0.009	0.009	0.009	
ディーゼル特種用途車	0.025	0.025	0.025	0.025	0.025	0.025	0.025	
天然ガス乗用車	0.0002	0.0002	0.0002	0.0002	0.0002	0.0002	0.0002	
天然ガス軽自動車	0.0002	0.0002	0.0002	0.0002	0.0002	0.0002	0.0002	
天然ガス小型貨物車	0.0002	0.0002	0.0002	0.0002	0.0002	0.0002	0.0002	
天然ガス軽貨物	0.0002	0.0002	0.0002	0.0002	0.0002	0.0002	0.0002	
天然ガス普通貨物車	0.0128	0.0128	0.0128	0.0128	0.0128	0.0128	0.0128	
天然ガス特種用途車	0.0145	0.0145	0.0145	0.0145	0.0145	0.0145	0.0145	
天然ガスバス	0.0384	0.0384	0.0384	0.0384	0.0384	0.0384	0.0384	

3. 廃棄物分野

(1) 廃棄物の焼却に伴い発生する CO₂

<算定式及び排出係数>

対象となる排出活動	算定方法	区分	単位	排出係数
一般廃棄物	(廃棄物の種類ごとに) 廃棄物焼却量(乾燥ベース)×排出係数	プラスチック	tCO ₂ /t	2.69
		合成繊維くず	tCO ₂ /t	2.29
産業廃棄物	(廃棄物の種類ごとに) 廃棄物焼却量(排出ベース)×排出係数	廃油	tCO ₂ /t	2.92
		廃プラスチック類	tCO ₂ /t	2.55
産業廃棄物(特別管理産業廃棄物)	(種類ごとに)特別管理産業廃棄物の焼却量×排出係数	廃油	tCO ₂ /t	2.92
		感染性廃棄物中(プラ)	tCO ₂ /t	2.55

(2) 廃棄物の焼却に伴い発生する CH₄

<算定式及び排出係数>

対象となる排出活動	算定方法	区分	単位	排出係数
一般廃棄物	(炉種ごとに)廃棄物焼却量(排出ベース)×排出係数	連続燃焼式焼却施設	tCH ₄ /t	0.00000096
		准連続燃焼式焼却施設	tCH ₄ /t	0.000072
		バッチ燃焼式焼却施設	tCH ₄ /t	0.000075
産業廃棄物	(炉種ごとに)廃棄物焼却量(排出ベース)×排出係数	汚泥	tCH ₄ /t	0.0000097
		廃油	tCH ₄ /t	0.00000056
産業廃棄物(特別管理産業廃棄物)	特別管理産業廃棄物の焼却量×排出係数	廃油	tCH ₄ /t	0.00000056

(3) 廃棄物の焼却に伴い発生する N₂O

<算定式及び排出係数>

対象となる排出活動	算定方法	区分	単位	排出係数
一般廃棄物	(炉種ごとに)廃棄物焼却量(排出ベース)×排出係数	連続燃焼式焼却施設	tN ₂ O/t	0.0000565
		准連続燃焼式焼却施設	tN ₂ O/t	0.0000534
		バッチ燃焼式焼却施設	tN ₂ O/t	0.0000712
産業廃棄物	(炉種ごとに)廃棄物焼却量(排出ベース)×排出係数	汚泥(高分子・流動床・通常)	tN ₂ O/t	0.00151
		汚泥(高分子・流動床・高温)	tN ₂ O/t	0.000645
		汚泥(高分子・多段炉)	tN ₂ O/t	0.000882
		汚泥(石灰系)	tN ₂ O/t	0.000294

対象となる排出活動	算定方法	区分	単位	排出係数
		汚泥（その他）	tN ₂ O/t	0.000882
		廃油	tN ₂ O/t	0.0000098
産業廃棄物（特別管理産業廃棄物）	（種類ごとに）特別管理産業廃棄物の焼却量×排出係数	廃油	tN ₂ O/t	0.0000098
		感染性廃棄物中（プラ）	tN ₂ O/t	0.00017
		感染性廃棄物中（プラ以外）	tN ₂ O/t	0.000010

（４）埋立処分場から発生するCH₄

<算定式及び排出係数>

対象となる排出活動	算定方法	埋立処分場の構造	廃棄物の種類	単位	排出係数
管理処分場からの排出※	（廃棄物の種類ごとに）最終処分場に埋立された廃棄物の分解量×排出係数	嫌気性	食物くず	tCH ₄ /t	0.145
			紙くず	tCH ₄ /t	0.136
			天然繊維くず	tCH ₄ /t	0.150
			木くず	tCH ₄ /t	0.151
			下水汚泥	tCH ₄ /t	0.133
			し尿処理汚泥	tCH ₄ /t	0.133
			浄水汚泥	tCH ₄ /t	0.0250
			製造業有機物性汚泥	tCH ₄ /t	0.150
		準好気性	食物くず	tCH ₄ /t	0.072
			紙くず	tCH ₄ /t	0.068
			天然繊維くず	tCH ₄ /t	0.075
			木くず	tCH ₄ /t	0.075
			下水汚泥	tCH ₄ /t	0.067
			し尿処理汚泥	tCH ₄ /t	0.067
			浄水汚泥	tCH ₄ /t	0.013
製造業有機物性汚泥	tCH ₄ /t	0.075			

※ 不法処分に伴う排出については、管理処分場からの排出のうち、嫌気性処分の排出係数を用いて推計する。

(5) 有機性廃棄物のコンポスト化に伴う排出 CH₄

算定式	区分※	単位	排出係数
有機性廃棄物のコンポスト化量×排出係数	「dry」の廃棄物	tCH ₄ /t	0.010
	「wet」の廃棄物	tCH ₄ /t	0.0040

※ 排出係数はコンポスト化される有機性廃棄物の水分割合に応じて設定されている。水分割合が50%未満である廃棄物を「dry」、50%以上の廃棄物を「wet」とする。

(6) 有機性廃棄物のコンポスト化に伴う排出 N₂O

算定式	区分※	単位	排出係数
有機性廃棄物のコンポスト化量×排出係数	「dry」の廃棄物	tN ₂ O/t	0.0006
	「wet」の廃棄物	tN ₂ O/t	0.0003

※ 同上

(7) 排水処理に伴い発生する CH₄

<算定式及び排出係数>

	算定方法	区分	単位	排出係数
産業排水の処理	産業排水中の有機物量 (kgBOD) × 排出係数	産業排水処理施設	tCH ₄ /kgBOD	0.0000049
生活・商業排水の処理	終末処理場における下水の処理量 (一次処理量を除く) × 排出係数	終末処理場	tCH ₄ /m ³	0.00000088
		(し尿処理方法ごとに) し尿及び浄化槽汚泥処理量 × 排出係数	し尿処理施設 (嫌気性消化処理)	tCH ₄ /m ³
		し尿処理施設 (好気性消化処理)	tCH ₄ /m ³	0.0000055
		し尿処理施設 (高負荷生物学的脱窒素処理)	tCH ₄ /m ³	0.0000050
		し尿処理施設 (生物学的脱窒素処理 (標準脱窒素処理))	tCH ₄ /m ³	0.0000059
		し尿処理施設 (膜分離処理)	tCH ₄ /m ³	0.0000055
		し尿処理施設 (その他の処理)	tCH ₄ /m ³	0.0000055
		(施設種ごとに) 処理対象人員 × 排出係数	コミュニティ・プラント	tCH ₄ /人
		既存単独処理浄化槽	tCH ₄ /人	0.00020
		浄化槽 (既存単独処理浄化槽を除く。)	tCH ₄ /人	0.0011
		くみ取り便槽	tCH ₄ /人	0.00020
生活排水	未処理のまま公共用	—	tCH ₄ /kgBOD	0.00006

	算定方法	区分	単位	排出係数
の自然界における分解	水域に排出された生活排水中の有機物量 (kgBOD) × 排出係数			

※産業排水処理施設に関する活動量の把握について

産業排水処理施設における流入排水中の有機物量を直接把握することは難しく、把握不法の詳細は「温室効果ガス排出量算定に関する検討結果 第4部 廃棄物分科会報告書（平成18年8月 環境省温室効果ガス排出量算定方法検討会）」の68ページ以降を参照されたい。

※し尿処理施設に関する活動量の把握について

し尿処理施設の処理方式別の、し尿処理施設に投入されたし尿及び浄化槽汚泥量は、し尿処理施設に投入されたし尿及び浄化槽汚泥量に、し尿処理方式別のし尿処理能力割合を乗じて算出する。詳細は「温室効果ガス排出量算定に関する検討結果 第4部 廃棄物分科会報告書（平成18年8月 環境省温室効果ガス排出量算定方法検討会）」の104ページを参照されたい。

※生活排水の自然界における分解に関する活動量の把握について

未処理のまま公共用水域に排出された生活排水中の有機物量は、「単独浄化処理槽及びくみ取り便槽を利用する家庭等における生活雑排水」、「自家処理を行う家庭等における生活雑排水」、「海洋投入処分されたし尿及び浄化槽汚泥」を対象に把握を行う。詳細は「温室効果ガス排出量算定に関する検討結果 第4部 廃棄物分科会報告書（平成18年8月 環境省温室効果ガス排出量算定方法検討会）」の121ページ以降を参照されたい。

（8）排水処理に伴い発生する N₂O

<算定式及び排出係数>

	算定方法	区分	単位	排出係数
産業排水の処理	産業排水中の窒素量 (kgN) × 排出係数	産業排水処理施設	tN ₂ O/kgN	0.0000043
生活・商業排水の処理	終末処理場における下水の処理量（一次処理量を除く）×排出係数	終末処理場	tN ₂ O/m ³	0.00000016
		し尿処理施設（嫌気性消化処理）	tN ₂ O/tN	0.0000045
		し尿処理施設（好気性消化処理）	tN ₂ O/tN	0.0000045
		し尿処理施設（高負荷生物学的脱窒素処理）	tN ₂ O/tN	0.0029
		し尿処理施設（生物学的脱窒素処理（標準脱窒素処理））	tN ₂ O/tN	0.0000045
		し尿処理施設（膜分離処理）	tN ₂ O/tN	0.0024
		し尿処理施設（その他の処理）	tN ₂ O/tN	0.0000045

	算定方法	区分	単位	排出係数
	(施設種ごとに) 処理対象人員×排出係数	コミュニティ・プラント	tN20/人	0.000039
		既存単独処理浄化槽	tN20/人	0.000020
		浄化槽 (既存単独処理浄化槽を除く。)	tN20/人	0.000026
		くみ取り便槽	tN20/人	0.000020
生活排水の自然界における分解	未処理のまま公共用水域に排出された生活排水中の窒素量 (kgN) × 排出係数	—	tN ₂ 0/kgN	0.0000079

※産業排水処理施設に関する活動量の把握について

産業排水処理施設における流入排水中の窒素量を直接把握することは難しく、把握不法の詳細は「温室効果ガス排出量算定に関する検討結果 第4部 廃棄物分科会報告書 (平成18年8月 環境省温室効果ガス排出量算定方法検討会)」の78ページ以降を参照されたい。

※し尿処理施設に関する活動量の把握について

し尿処理施設の処理方式別の、し尿処理施設に投入されたし尿及び浄化槽汚泥中の窒素量は、し尿処理施設に投入されたし尿及び浄化槽汚泥量に、し尿処理施設に投入されたし尿及び浄化槽汚泥中の窒素濃度を乗じて算出する。詳細は「温室効果ガス排出量算定に関する検討結果 第4部 廃棄物分科会報告書 (平成18年8月 環境省温室効果ガス排出量算定方法検討会)」の114ページを参照されたい。

※生活排水の自然界における分解に関する活動量の把握について

未処理のまま公共用水域に排出された生活排水中の窒素量は、「単独浄化処理槽及びくみ取り便槽を利用する家庭等における生活雑排水」、「自家処理を行う家庭等における生活雑排水」、「海洋投入処分されたし尿及び浄化槽汚泥」を対象に把握を行う。詳細は「温室効果ガス排出量算定に関する検討結果 第4部 廃棄物分科会報告書 (平成18年8月 環境省温室効果ガス排出量算定方法検討会)」の130ページ以降を参照されたい。

(9) 廃棄物の燃料代替等としての利用に伴い発生するCO₂

対象となる排出活動	算定方法	区分	単位	排出係数
一般廃棄物	原燃料利用量 (乾燥ベース) × 排出係数	プラスチック (プラ原燃料利用)	tCO ₂ /t	2.77
		プラスチック (コークス炉化学原料)	tCO ₂ /t	1.44
産業廃棄物	廃棄物焼却量 (排出ベース) × 排出係数	廃プラスチック類	tCO ₂ /t	2.55
		(化石燃料由来) 廃油	tCO ₂ /t	2.92
廃タイヤの原料利用	原燃料利用 (乾燥ベース) × 排出係数	廃タイヤ	tCO ₂ /t	1.75

対象となる排出活動	算定方法	区分	単位	排出係数
ごみ固形燃料の燃料利用	(種類ごとに) 燃料 利用量 (乾燥ベース) × 排出係数	RDF	tCO ₂ /t	0.820
		RPF	tCO ₂ /t	1.62

(10) 廃棄物の燃料代替等としての利用に伴い発生する CH₄

対象となる排出活動	算定方法	区分	単位	排出係数
一般廃棄物	原燃料利用量 (排出 ベース) × 排出係数	(熱分解油原料として利 用された) プラスチック	tCH ₄ /t	0.0000076
産業廃棄物	原燃料利用量 (排出 ベース) × 排出係数	(セメント焼成炉におけ る) 廃プラスチック類	tCH ₄ /t	0.00036
		木くず	tCH ₄ /t	0.0011
廃タイヤの原料利用	原燃料利用量 (乾燥 ベース) × 排出係数	(セメント焼成用) 廃タイヤ	tCH ₄ /t	0.00025
ごみ固形燃料の燃料 利用	燃料利用量 (乾燥ベ ース) × 排出係数	(セメント焼成炉におけ る) RPF	tCH ₄ /t	0.00032

※ 一般廃棄物中のプラスチックの排出は、「油化」に限定し、「高炉還元剤」「コークス炉化学原料化」「ガス化」の用途は対象としない。

※ 産業廃棄物中のプラスチックの排出は、「セメント焼成炉燃料」に限定し、「高炉還元剤」「油化」「ガス化」の用途は対象としない。

(11) 廃棄物の燃料代替等としての利用に伴い発生する CH₄

対象となる排出活動	算定方法	区分	単位	排出係数
産業廃棄物	燃料利用量 (排出ベ ース) × 排出係数	(セメント焼成炉におけ る) 廃プラスチック類	tN ₂ O/t	0.000019
		(セメント焼成炉におけ る) 廃油	tN ₂ O/t	0.000046
		木くず	tN ₂ O/t	0.0000084
廃タイヤの原料利用	原燃料利用量 (乾燥 ベース) × 排出係数	(セメント焼成用) 廃タイヤ	tN ₂ O/t	0.000014
		(ボイラー用) 廃タイヤ	tN ₂ O/t	0.000012
ごみ固形燃料の燃料 利用	(種類ごとに) 燃料 利用量 (排出ベース) × 排出係数	(ボイラー用) RDF	tN ₂ O/t	0.000010
		(ボイラー用) RPF	tN ₂ O/t	0.000016
		(セメント焼成炉用) RPF	tN ₂ O/t	0.000018

4. 農業分野

(1) 水田から排出される CH₄

<算定式及び排出係数>

算定式	区分	単位	排出係数
(水田種ごとに) 作付面積×排出係数	間欠灌漑水田	tCH ₄ /m ²	0.000016
	常時湛水田	tCH ₄ /m ²	0.000037

(2) 家畜の飼養に伴い発生する CH₄

<算定式及び排出係数>

算定式	区分	単位	排出係数
(家畜種ごとに) 平均的な飼養頭数×排出係数	乳用牛	tCH ₄ /頭	0.10
	肉用牛	tCH ₄ /頭	0.067
	馬	tCH ₄ /頭	0.018
	めん羊	tCH ₄ /頭	0.0041
	山羊	tCH ₄ /頭	0.0041
	豚	tCH ₄ /頭	0.0011
	水牛	tCH ₄ /頭	0.055

(3) 家畜の排せつ物の管理に伴い発生する CH₄

<算定式及び排出係数>

算定式	区分	単位	排出係数
(家畜のふん尿の管理方法ごとに) ふん尿中の有機物量×排出係数	牛 (尿から分離したふん・天日乾燥)	tCH ₄ /t	0.00013
	牛 (尿から分離したふん・火力乾燥)	tCH ₄ /t	0
	牛 (尿から分離したふん・強制発酵)	tCH ₄ /t	0.00025
	牛 (尿から分離したふん・堆積発酵)	tCH ₄ /t	0.0033
	牛 (尿から分離したふん・焼却)	tCH ₄ /t	0.0040
	牛 (ふんから分離した尿・強制発酵)	tCH ₄ /t	0.00025
	牛 (ふんから分離した尿・浄化)	tCH ₄ /t	0
	牛 (ふんから分離した尿・貯留)	tCH ₄ /t	0.0092
	牛 (ふんと尿との混合物・天日乾燥)	tCH ₄ /t	0.0013
	牛 (ふんと尿との混合物・火力乾燥)	tCH ₄ /t	0
	牛 (ふんと尿との混合物・強制発酵) (乳用牛)	tCH ₄ /t	0.00025
	牛 (ふんと尿との混合物・強制発酵) (肉用牛)	tCH ₄ /t	0.00025
	牛 (ふんと尿との混合物・堆積発酵)	tCH ₄ /t	0.0033
	牛 (ふんと尿との混合物・浄化)	tCH ₄ /t	0
	牛 (ふんと尿との混合物・貯留)	tCH ₄ /t	0.0092
	豚 (尿から分離したふん・天日乾燥)	tCH ₄ /t	0.00013
	豚 (尿から分離したふん・火力乾燥)	tCH ₄ /t	0
	豚 (尿から分離したふん・強制発酵)	tCH ₄ /t	0.00025

算定式	区分	単位	排出係数
	豚（尿から分離したふん・堆積発酵）	tCH ₄ /t	0.013
	豚（尿から分離したふん・焼却）	tCH ₄ /t	0.0040
	豚（ふんから分離した尿・強制発酵）	tCH ₄ /t	0.00025
	豚（ふんから分離した尿・浄化）	tCH ₄ /t	0
	豚（ふんから分離した尿・貯留）	tCH ₄ /t	0.0092
	豚（ふんと尿との混合物・天日乾燥）	tCH ₄ /t	0.0013
	豚（ふんと尿との混合物・火力乾燥）	tCH ₄ /t	0
	豚（ふんと尿との混合物・強制発酵）	tCH ₄ /t	0.00025
	豚（ふんと尿との混合物・堆積発酵）	tCH ₄ /t	0.013
	豚（ふんと尿との混合物・浄化）	tCH ₄ /t	0
	豚（ふんと尿との混合物・貯留）	tCH ₄ /t	0.026
	鶏（ふん・天日乾燥）	tCH ₄ /t	0.00013
	鶏（ふん・火力乾燥）	tCH ₄ /t	0
	鶏（ふん・強制発酵）	tCH ₄ /t	0.00025
	鶏（ふん・堆積発酵）	tCH ₄ /t	0.013
	鶏（ふん・焼却）	tCH ₄ /t	0.0040
(家畜種ごとに)平均的な飼養頭数×排出係数	馬	tCH ₄ /頭	0.0021
	めん羊	tCH ₄ /頭	0.00028
	山羊	tCH ₄ /頭	0.00018
	水牛	tCH ₄ /頭	0.0020
放牧牛の平均的な頭数×排出係数	放牧された牛が排せつするふん尿からの排出	tCH ₄ /頭	0.0013

(4) 家畜の排せつ物の管理に伴い発生する N₂O

<算定式及び排出係数>

算定式	区分	単位	排出係数
(家畜のふん尿の管理方法ごとに)ふん尿中の有機物量×排出係数	牛（尿から分離したふん・天日乾燥）	tN ₂ O/tN	0.0063
	牛（尿から分離したふん・火力乾燥）	tN ₂ O/tN	0.0063
	牛（尿から分離したふん・強制発酵）	tN ₂ O/tN	0.012
	牛（尿から分離したふん・堆積発酵）	tN ₂ O/tN	0.073
	牛（尿から分離したふん・焼却）	tN ₂ O/tN	0.0016
	牛（ふんから分離した尿・強制発酵）	tN ₂ O/tN	0.17
	牛（ふんから分離した尿・浄化）	tN ₂ O/tN	0.19
	牛（ふんから分離した尿・貯留）	tN ₂ O/tN	0.012
	牛（ふんと尿との混合物・天日乾燥）	tN ₂ O/tN	0.0063
	牛（ふんと尿との混合物・火力乾燥）	tN ₂ O/tN	0.0063
	牛（ふんと尿との混合物・強制発酵）（乳用牛）	tN ₂ O/tN	0.17
	牛（ふんと尿との混合物・強制発酵）（肉用牛）	tN ₂ O/tN	0.012
	牛（ふんと尿との混合物・堆積発酵）	tN ₂ O/tN	0.073
	牛（ふんと尿との混合物・浄化）	tN ₂ O/tN	0.19
	牛（ふんと尿との混合物・貯留）	tN ₂ O/tN	0.012
	豚（尿から分離したふん・天日乾燥）	tN ₂ O/tN	0.0063
	豚（尿から分離したふん・火力乾燥）	tN ₂ O/tN	0.0063
	豚（尿から分離したふん・強制発酵）	tN ₂ O/tN	0.012
	豚（尿から分離したふん・堆積発酵）	tN ₂ O/tN	0.073

算定式	区分	単位	排出係数
	豚（尿から分離したふん・焼却）	tN ₂ O/tN	0.0016
	豚（ふんから分離した尿・強制発酵）	tN ₂ O/tN	0.11
	豚（ふんから分離した尿・浄化）	tN ₂ O/tN	0.19
	豚（ふんから分離した尿・貯留）	tN ₂ O/tN	0.012
	豚（ふんと尿との混合物・天日乾燥）	tN ₂ O/tN	0.0063
	豚（ふんと尿との混合物・火力乾燥）	tN ₂ O/tN	0.0063
	豚（ふんと尿との混合物・強制発酵）	tN ₂ O/tN	0.11
	豚（ふんと尿との混合物・堆積発酵）	tN ₂ O/tN	0.073
	豚（ふんと尿との混合物・浄化）	tN ₂ O/tN	0.19
	豚（ふんと尿との混合物・貯留）	tN ₂ O/tN	0.012
	鶏（ふん・天日乾燥）	tN ₂ O/tN	0.0063
	鶏（ふん・火力乾燥）	tN ₂ O/tN	0.0063
	鶏（ふん・強制発酵）	tN ₂ O/tN	0.012
	鶏（ふん・堆積発酵）	tN ₂ O/tN	0.073
	鶏（ふん・焼却）	tN ₂ O/tN	0.0016
(家畜種ごとに) 平均的な飼養頭数×排出係数	放牧されためん羊	tN ₂ O/頭	0.00038
	その他のめん羊	tN ₂ O/頭	0.000094
	放牧された山羊、馬	tN ₂ O/頭	0.0013
	その他の山羊、馬	tN ₂ O/頭	0.00031
	放牧された水牛	tN ₂ O/頭	0.0013
	その他の水牛（固形にしたふん尿の乾燥又は貯留によりそのふん尿の管理が行われるもの）	tN ₂ O/頭	0.0013
	その他の水牛（燃焼の用に供し、又は耕地に散布することによりそのふん尿の管理が行われるもの）	tN ₂ O/頭	0
放牧牛の平均的な頭数×排出係数	放牧された牛が排せつするふん尿からの排出	tN ₂ O/頭	0.00018

(5) 農業廃棄物の焼却に伴い発生する CH₄

<算定式及び排出係数>

算定式	区分	単位	排出係数
(農業廃棄物の種類ごとに) 農業廃棄物の屋外焼却量×排出係数	水稻	tCH ₄ /t	0.0021
	小麦	tCH ₄ /t	0.0025
	大麦	tCH ₄ /t	0.0023
	えん麦	tCH ₄ /t	0.0026
	らい麦	tCH ₄ /t	0.0025
	とうもろこし	tCH ₄ /t	0.0024
	大豆	tCH ₄ /t	0.0024
	小豆	tCH ₄ /t	0.0024
	いんげんまめ	tCH ₄ /t	0.0024
	えんどうまめ	tCH ₄ /t	0.0023
	らっかせい	tCH ₄ /t	0.0023
	ばれいしょ	tCH ₄ /t	0.0015
	てんさい	tCH ₄ /t	0.00049
	さとうきび	tCH ₄ /t	0.0021
	青刈りえん麦	tCH ₄ /t	0.00048

算定式	区分	単位	排出係数
	青刈りらい麦	tCH ₄ /t	0.00048
	青刈りの麦（青刈りえん麦・青刈りらい麦を除く。）	tCH ₄ /t	0.00049

（６）農業廃棄物の焼却に伴い発生する N₂O

<算定式及び排出係数>

算定式	区分	単位	排出係数
（農業廃棄物の種類ごとに）農業廃棄物の屋外焼却量×排出係数	水稻	tN ₂ O/t	0.000057
	小麦	tN ₂ O/t	0.000038
	大麦	tN ₂ O/t	0.00013
	えん麦	tN ₂ O/t	0.000064
	らい麦	tN ₂ O/t	0.000043
	とうもろこし	tN ₂ O/t	0.00014
	大豆	tN ₂ O/t	0.000057
	小豆	tN ₂ O/t	0.000074
	いんげんまめ	tN ₂ O/t	0.000066
	えんどうまめ	tN ₂ O/t	0.00014
	らっかせい	tN ₂ O/t	0.000063
	ばれいしょ	tN ₂ O/t	0.00014
	てんさい	tN ₂ O/t	0.000038
	さとうきび	tN ₂ O/t	0.00035
	青刈りえん麦	tN ₂ O/t	0.000028
	青刈りらい麦	tN ₂ O/t	0.000020
青刈りの麦（青刈りえん麦・青刈りらい麦を除く。）	tN ₂ O/t	0.000027	

（７）耕地における肥料の使用に伴い発生する N₂O

<算定式及び排出係数>

算定式	区分	単位	排出係数
（作物種ごとに）耕地面積×排出係数	野菜	tN ₂ O/ha	0.0021
	水稻	tN ₂ O/ha	0.00033
	果樹	tN ₂ O/ha	0.0014
	茶樹	tN ₂ O/ha	0.022
	ばれいしょ	tN ₂ O/ha	0.0012
	飼料作物	tN ₂ O/ha	0.0010
	麦	tN ₂ O/ha	0.0010
	そば	tN ₂ O/ha	0.00040
	豆類	tN ₂ O/ha	0.00030
	かんしょ	tN ₂ O/ha	0.00060
	桑	tN ₂ O/ha	0.0016
	たばこ	tN ₂ O/ha	0.0015
	工芸農作物（茶樹、桑、たばこを除く。）	tN ₂ O/ha	0.0022

5. 代替フロン等3ガス分野

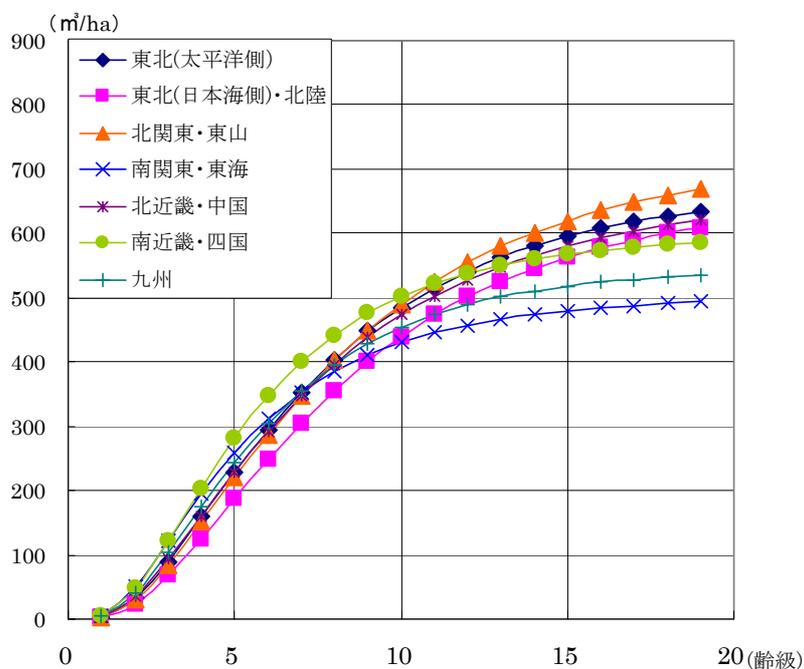
<算定式及び排出係数>

算定式	区分	単位	排出係数
(機器ごとに) 機器の保有台数×排出係数	冷蔵庫	gHFC/台	0.4
	カーエアコン	g-HFC134a/台	15

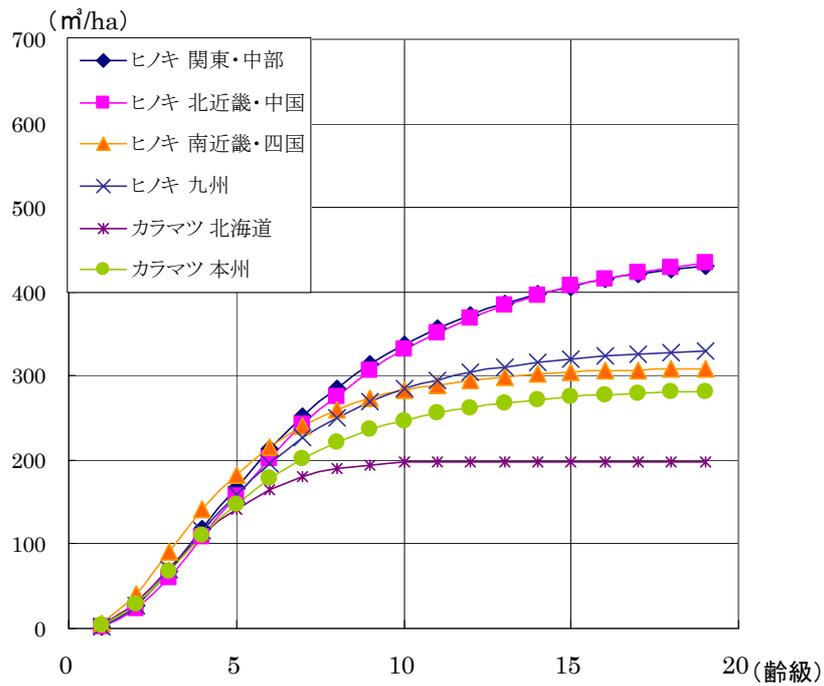
6. 森林等の吸収源

本編で示した各パラメータの具体的な値は以下の通り。

<材積>



蓄積精度調査データから作成した収穫表(スギ: 7地域別)



蓄積精度調査データから作成した収穫表(ヒノキ：4地域別、カラマツ：2地域別)

<BEF (バイオマス拡大係数) 及び地上部に対する地下部の比率>

樹種別の BEF 及び地上部に対する地下部の比率 (R)

樹種			BEF(地上)		R
			20年生以下	20年生以上	
人工林	針葉樹	スギ	1.57	1.23	0.25
		ヒノキ	1.55	1.24	0.26
		マツ類	1.63	1.23	0.27
		カラマツ	1.50	1.15	0.29
		トドマツ	1.88	1.38	0.21
		エゾマツ	2.15	1.65	0.21
		その他N	1.80	1.36	0.30
		クヌギ	1.36	1.33	0.25
	広葉樹	ナラ類	1.40	1.26	0.25
		その他L	1.43	1.27	0.25
天然林		針葉樹	1.81	1.32	0.26
	広葉樹	1.41	1.27	0.25	

<容積密度>

樹種別のD (単位 : t-dm/m³)

樹種		D 容積密度	
人工林	針葉樹	スギ	0.314
		ヒノキ	0.407
		マツ類	0.416
		カラマツ	0.404
		トドマツ	0.319
		エゾマツ	0.363
		その他N	0.416
	広葉樹	クヌギ	0.668
		ナラ類	0.619
		その他L	0.587
天然林	針葉樹	0.381	
	広葉樹	0.601	